



ハワイ州
保健局
KA 'OIHANA OLAKINO
P. O. BOX 3378
HONOLULU, HI 96801-3378

ご返信の際は、以下をご参照ください。
ファイル：

2023年9月29日

宛先： すべての副局長、課長、職員、地方衛生局長、および附属機関の管理者

送信者： Kenneth S. Fink, M.D., M.G.A., M.P.H.
保健局長

件名： 差別禁止プログラムとポリシー

ハワイ州保健局（HDOH）は、1973年リハビリテーション法 504 条および 1990 年米
国障害者法(ADA)を遵守し、2008 年 ADA 改正法により改正された、プログラム、サー
ビス、活動への完全な参加の機会を障害者に提供することを約束します。¹

HDOH は、障害者が HDOH のプログラム、サービス、および活動に参加したり、そこ
から利益を得たりする平等な機会を持つために、便宜や変更²が必要な場合があること
を認識しています。

HDOH のポリシーは、HDOH が提供するいかなるプログラム、サービス、活動へのア
クセスや参加を拒否されるような合理的な便宜を、障害のある有資格者が受けないこと
です。HDOH は、障害を持つ有資格者のニーズを合理的に受け入れるために適切な最
も統合された環境で、プログラム、サービス、および活動を管理します。³

HDOH は、効果的なコミュニケーションや、HDOH が提供するプログラム、サービス、
活動に完全に参加する平等な機会を確保するために必要な、適切な補助的支援やサービ
スを、個人のプライバシーと独立性を保護するような方法で、適時に、無償で提供します。

¹ 受給者はまた、障害を理由とするものを含め、雇用における差別を禁止しています。

² リハビリテーション法 504 条は合理的な便宜を、ADA のタイトル II は合理的修正を
指します。この文書では、「便宜」は両方を指すものとします。

³ 40 C.F.R. § 7.55 を参照してください。

障害者は、合理的な便宜を要求する権利があります。個人は、差別のない統合された環境において、HDOH のサービスや活動に完全に参加したり、そこから利益を得たりするために、彼らのニーズに適した合理的な便宜を受けます。

HDOH およびその代理人は、ADA または 504 条に基づく権利の行使、あるいは ADA または 504 条に基づく権利の行使を他者が援助または支援したことを理由に、いかなる個人に対しても強制、脅迫、報復、差別を行いません。

このプログラムとポリシーは、すべての HDOH の下請け業者、代理人、請負業者に適用されます。

定義

A. 障害とは、個人に関して、以下を意味します。

1. 身体的または精神的な障害により、その人の主要な生活活動の 1 つ以上が実質的に制限されていること、
2. そのような障害の既往歴、または
3. そのような障害があるとみなされること。

B. 資格のある障害者とは、HDOH のプログラム、サービス、活動に参加するための基本的な資格要件を（便宜の有無にかかわらず）満たしている人のことです。

C. 便宜とは、規則、方針、慣行に対する合理的な修正、建築上、通信上、または交通上の障壁の除去などの環境上の調整、あるいは補助的な支援やサービスを含む調整を意味します。

差別禁止コーディネータ

差別禁止コーディネータは、以下を確実にすることを含め、第 504⁴ 条および ADA⁵ を

⁴ 40 C.F.R. § 7.85(g) を参照してください。「HDOH が 15 人以上の従業員を雇用している場合、[40 C.F.R. パート 7] に基づく義務を遵守するための努力を調整するために少なくとも 1 人を指名しなければなりません」。

⁵ EPA は、1973 年リハビリテーション法第 504 条を施行するが、ADA の第 II 章を施行しないことに注意してください。HDOH は、連邦財政援助の受領者としての地位にかかわらず、ADA タイトル II を遵守する義務があるため、ADA への言及が含まれています。

遵守するためのHDOHの取り組みを調整します。

A. HDOHは、適切な形式を採用し、容易に入手できるようにします。

1. HDOHのプログラム、サービス、活動への平等なアクセスと参加を可能にするために必要と考えられる合理的な便宜を、障害状態を開示して要求することを可能にする手順、
2. 個人のプライバシーと独立性を保護するために、個人情報維持するための手順、および、
3. 合理的な便宜を提供するための手順。

B. HDOHは、障害者に提供されるサービスの性質と範囲に関するデータを維持し、この方針を実施するための運用ガイドラインの一部として、データ収集要件を策定します。

C. HDOHは、障害のある人がHDOHとそのプログラム、サービス、活動に参加したり、そこから利益を得ることができるように、最も適切な統合された環境で合理的な便宜を提供します。

D. HDOHは、ADAのタイトルIIまたはセクション 504 に違反するような行為を主張する苦情の迅速かつ衡平な解決を提供するために、その差別禁止プログラムとポリシーに定められた苦情処理手続きを利用します。これらの手順は、拒否された便宜要求に対する不服を含め、予想されるあらゆる苦情に適用されるべきです。

E. HDOHは、ADAおよびセクション 504 に準拠するために必要な合理的なサービスを無料で提供します。

F. HDOHは、障害者のニーズと法令遵守の問題についての認識と理解を深めるために、スタッフのための定期的な現任研修を提供します。

施設のアクセシビリティ

HDOHの自己評価に従い、HDOHはHDOHの施設がどの程度「公共施設」であるか、または合理的に実行可能な場合には一般市民によって利用されるかを検討します。HDOHは、40 C.F.R. § 7.65 に従って、各プログラムや活動が全体として見たときに、障害者が容易にアクセスでき、利用できるように、あるいは合理的な便宜を行う他の手段を提供できるように、これらの施設からプログラムや活動を運営します。

A. 既存の施設:

1. 他の方法がプログラムのアクセシビリティを提供する場合、既存施設の構造的変更は要求されません。そのような方法には次のようなものがあります。
 - a. 症例検討後、設備や施設を再設計すること。
 - b. アクセシブルな設備に人々を誘導する適切な標識の提供。
 - c. スタッフやサービスをバリアフリーのサイトに再配置すること。
2. 避難手順は、HDOHが障害者のために作成します。

B. 新築:

HDOHによって、HDOHに代わって、またはHDOHが使用するために建設される各施設または施設の一部は、障害者が容易にアクセスでき、使用できるように設計・建設されなければなりません。既存施設の改築は、実現可能な最大限の範囲において、障害者が容易にアクセスでき、かつ使用できるように設計、建設されなければなりません。

C. キャンパス外:

保健省以外の施設の使用に関する契約またはリース契約は、アクセシビリティを確保する努力を反映すべきです。その施設におけるあらゆるプログラム、サービス、または活動は、アクセシブルであるか、または合理的な便宜のための他の手段を提供する必要があります。プログラム、サービス、または活動がHDOHによって完全に運営されていない場合、HDOHは全体として、これらのプログラム、サービス、または活動が障害者の参加のための平等な機会を提供することを保証しようとしています。

便宜:

HDOHのプログラム、サービス、または活動において、障害を持つ参加者が、一般のすべての人が利用できるサービスの提供において、その恩恵を拒否されたり、参加から排除されたり、その他の差別を受けたりすることはありません。

各個人は、HDOHが便宜要求に対して適切な対応を提供できるようにするために、特定のニーズを満たすための便宜に関して要求を行う責任があります。

差別禁止障害者ポリシー

2023年9月29日

5/5 ページ

HDOHのプログラム、サービス、活動へのアクセスを提供するために障害者が使用するすべての補助的な補助具、サービス、その他の便宜は、常備または常備されている必要はありません。

プログラム、サービス、または活動の本質を根本的に変えるような、必須プログラムや免許要件の免除を必要とするような、認定要件に違反するような、あるいはHDOHに不当な財政的・管理的負担をもたらすような便宜は要求されません。

適切な便宜を決定する際、HDOHは、本人の希望を考慮し、一定の適切な状況においては、例えば、提供された文書や障害者と共に働く上での組織の専門知識を考慮します。

HDOHは、いかなる状況においても、障害を持つ個人に対して、便宜、援助、サービス、機会、または利益を受け入れることを要求しません。

本書の言語通訳をご希望の方は、HDOHの差別禁止コーディネータ（住所：96813 ハワイ州ホノルルパンチボウル通り 1250 番地）までお電話（(808) 586-4400）にて、またはメール（doh.nondiscrimination@doh.hawaii.gov）にてご連絡ください。この文書の翻訳版が必要な方は、通訳サービスを利用いただくこともできます。

Non-Discrimination Disability Policy (05-09-2024)
Japanese